

やさかだよい5 No. 90

八坂地域づくり協議会 <https://www.shinshu-yasaka.com> 2022年(令和4年)5月1日



桜の季節、農作業が始まります

5月号の記事

会長就任挨拶	…2
地域づくり協議会の活動から	…2
地域懇談会・定期総会・新役員等	…5
八坂公民館行事予定	…6
たけのこ保育園・八坂小学校	…7
八坂中学校・山留の風	…7
人事異動	…8

野平北の観音堂に咲く桜(4/11撮影)
4月に入り、暑いと思える陽気になり、咲き始めてからすぐに満開を迎え、対岸の山桜も次々に咲き始めました。信州の春は本当に清々しく美しい季節です。例年は川手から始まった桜前線が山手の皆さんのところまで届くには時間差があり八坂地区では桜をゆっくり楽しむ時間がありますが、今年はそうもいかず一斉に咲き誇りました。

八坂地区の人口 : 744人
(男 371人・女 373人)
八坂地区の世帯 : 340世帯
(令和4年4月1日現在)

就任にあたって



八坂地域づくり協議会
会長 北澤 伸夫

八坂の山里も桜が開花し、躍動の季節を迎えましたが、世界では、ウクライナで戦争が勃発し多くの人々が祖国を追われ尊い命が奪われており、悲惨な戦争に憤りを感じるところであります。また、世界に蔓延しているコロナウィルス感染症も、感染防止にワクチン接種を進めていますが終息のめどが立たず、当地域も長期に渡り日常生活への制約を余儀なくされております。

私ごとですが、この度、八坂地域づくり協議会総会におきまして引き続き会長に推挙され就任することになりました。あらためて責任の重さを痛感しております。

合併以来16年を経過し、八坂地域も人口減少、少子高齢化が進み、それに伴う影響が随所に現れてきました。この間協議会は、定住促進対策として空き家、定住促進住宅建設等を活かし人口増加を図ってきました。

その結果八坂地域への移住者が増加し、保育園、学校でも子供たちの元気な姿が見られています。また、移住者の皆様も積極的に地域活動に参加されている姿も見られ、自治会の活性化に心強さを感じております。教育関係では、「大町市の義務教育のあり方検討委員会」にて検討が進み、八坂小中学校は当面は現状を継続という事になりました。また、新たに小中一貫教育の義務教育学校として、教育の充実を図り、令和5年度よりスタートする準備を進めております。学校は地域の核であり、コミュニティスクールをさらに進め、特色ある地域づくりに結びつけたいと思います。

協議会では八坂地域のさらなる振興を目指し、人口増加対策の継続、自治組織の見直し、八坂の魅力アップ、移住者との交流会、公民館事業への支援等、協働での活動で住みよい地域づくりに取り組めます。

微力ではありますが、役員の皆様と協力し地域発展のため頑張りたいと存じます。地域の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

牛越市長をお迎えし、八坂地域懇談会を開催しました



まん延防止等重点措置の発令により二度にわたり延期となった八坂地域懇談会は、コロナ禍であることを考慮し開催時間を1時間程度とし、参加者を協議会委員のみに絞り3月8日に牛越大町市長をお迎えし開催しました。参加者からは過疎対策事業について、田舎体験宿泊施設の設置、北アルプス国際芸術祭の開催、北高の跡地利用についての質問がありましたが、牛越市長からそれぞれの質問に、丁寧な回答をいただきました。

令和 4 年八坂地域づくり協議会定期総会 開催



令和 4 年 4 月 15 日、八坂地域づくり協議会定期総会を開催しました。令和 3 年度の事業報告、決算、令和 4 年度の事業計画(案)、予算(案)及び役員改選が承認されました。当日は八坂地域づくり委員会、自治振興会長会議も併せて行われ、令和 4 年度からの新しい体制がすべて整いました。これからの 2 年間よろしくお願いします。

令和 3 年度に実施した地域づくり協議会の主な事業

【地域づくり協議会】

- 1) 八坂ビューポイント整備
7/11 唐花見湿原遊歩道整備
 - 2) 陳情・要望活動
9/28 国道 19 号線の整備促進に関する要望活動、〈長野国道事務所信州新町出張所〉市長要望活動〈大町市役所〉
10/15 県道・河川・砂防事業に関する要望活動〈大町建設事務所・犀川砂防事務所〉
3/16 犀川河川の護岸整備に関する要望活動〈大町建設事務所〉
 - 3) 地域間交流事業(八坂秋まつり)への協力
10/23 八坂小学校校庭 参加者 約 180 名
 - 4) 北アルプス国際芸術祭への協力
9/26 アート作品制作ボランティア〈横瀬地区:ヨウ・ウェンファー心田を耕すサイト〉参加者 17 名
11/27 アート作品撤収ボランティア〈横瀬地区:ヨウ・ウェンファー心田を耕すサイト〉参加者 18 名
 - 5) 明野太陽光発電事業への対応
8/30 明野太陽光発電事業の合同踏査〈明野地区太陽光発電設備、2 業者の施設〉
 - 6) 公民館連携事業
(1)八坂塾の開催 6 回 そば打ち教室他
(2)公民館活動への支援
(お盆球技大会、かるたもちつき大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
ふれあい運動会は小学校、中学校のみの開催で地域の参加は中止
八坂地区文化祭開催への協力、レクリエーションスポーツ大会は中止
 - 7) 備品の購入 音響設備一式購入(ポータブルアンプ)
- 自治振興会長会議 自治振興会が推薦する役員の見直し・地区要望事項の取りまとめ
自治振興会組織の在り方について・定住促進住宅建設、次候補地等の検討
- 総務部会 交通安全運動の実施、啓発活動・広報誌「やさかだより」の発行 他
- 健康福祉環境部会 老人スポーツ大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
八坂地区敬老会は、式典は中止とし、記念品の配布を行った
道路愛護会の実施(年 4 回)
日赤奉仕団八坂支部講習会は中止とし、非接触型温度計を各支部に配布
- 地域振興部会 八坂ビューポイント整備及び、やさかボランティア隊活動の支援
- 6/13 ポケットパーク花植え作業(やさかボランティア隊、八坂商工倶楽部と共催)参加者 26 名
八坂地区花いっぱい事業(希望のあった 5 自治振興会に配布)
- 7/3 田舎暮らし体験ツアーの開催〈野平ラベンダー園〉4 組 12 名
7/25 やさかボランティア隊活動への支援 ラベンダーのせん定作業〈瀬口ラベンダー園〉

令和3年度 決算報告

【収入】

(単位：円)

項 目		決算額	内 訳
1 会費	1 会費	274,000	大平 93 戸・石原 29 戸・切久保 39 戸 中央 21 戸・野平 56 戸・舟場 36 戸 計 274 戸
2 補助金	1 交付金	83,469	日赤社資交付金
	2 地域づくり事業補助金	1,200,000	市補助金
	3 その他補助金	135,987	道路愛護事業補助金 交通安全、防犯事業、市連合自治会
3 繰越金	1 繰越金	749,099	前年度繰越金
4 雑収入	1 雑収入	26,313	貯金利子他
合 計		3,257,090	

【支出】

項 目		決算額	内 訳
1 総務費	1 会議費等	248,796	会議等参加旅費、会議費他諸経費他
2 協議会事業	1 地域づくり事業	2,062,534	八坂塾講師謝礼他
3 総務部会事業		360,377	
	1 交通安全対策事業	187,317	交通安全関係啓発用品他
	2 防犯対策事業	26,660	防犯対策啓発消耗品他
4 健康福祉環境部会事業		146,400	やさかだより作成費等
		939,642	
	1 社会福祉事業	36,040	地区敬老会記念品補助
5 地域振興部会事業	2 環境整備事業	788,222	道路愛護事業補助金
	3 奉仕団活動事業	115,380	日赤奉仕団ボランティア保険料 奉仕団活動助成 他
		370,273	
6 予備費	1 定住促進事業	10,000	田舎暮らし体験ツアー謝礼他
	2 地域振興紹介事業	360,273	花いっぱい事業、ホームページ管理料
6 予備費	1 予備費	56,000	八坂秋まつり負担金
合 計		2,367,330	

収入 3,257,090 円-支出 2,367,330 円=残額 889,760 円 (次年度へ繰越)

**新役員・新委員の皆さんです。2年間よろしくお願ひします。
八坂地域づくり委員会・八坂地域づくり協議会(R4.4~R6.3)**

八坂地域づくり委員会

会長	北澤 伸夫
副会長	北澤 豊繁
委員	竹本 明信
	北澤 日出志
	中島 喜一
	仁科 千博
	香山 由人
	内山 文義
	山崎 重幸
	黒田 知子
	鳥屋 秀子
	濱武 裕祐
	吉原 克巳

八坂地域づくり協議会

会長	北澤 伸夫
副会長	竹本 明信
	中島 喜一
委員	北澤 日出志
	仁科 千博
	香山 由人
	内山 文義
	山崎 重幸
	塚田 茂
	黒田 知子
	鳥屋 秀子
	濱武 裕祐
	吉原 克巳
	北澤 豊繁
	北澤 久男
丸山 達朗	



令和4年度 事業計画

【事業計画】

1 協議会

- 定期総会
 - 地域づくり協議会
 - ・八坂ビューポイント整備
 - ・八坂地域振興策事業及び協議会・自治組織の見直し検討（地域振興検討会議の設置）
 - ・先進地視察研修
 - ・定住人口増加対策の推進
 - ・地域間交流イベントの開催協力（八坂夏まつり）
 - ・陳情活動 市長、県、国道事務所等への陳情
 - ・明野地区太陽光発電事業の協定に基づく対応
 - ・生ごみ堆肥化处理施設に関する監視等の対応
- 〈公民館連携事業の推進〉
公民館事業は6P参照

3 総務部

- ・交通安全運動及び啓発活動 4回/年
- ・交通安全啓発用品の整備
- ・防犯パトロール等の実施
- ・「やさかだより」の発行 6回/年 他

4 健康福祉環境部

- ・老人スポーツ大会・地区敬老会への協力
- ・道路愛護活動環境美化事業（4回/年）
- ・日赤奉仕団八坂分団活動の支援及び講習会の実施
- ・地域支え合い事業の実施

5 地域振興部会

- ・八坂ビューポイントの整備
相川展望公園整備・八坂大滝・大姥山・山姥の滝・唐花見湿原等の周辺整備（大滝の景観を良くする活動）
- ・体験ツアー、移住者との交流会 企画、実施
- ・八坂地区花いっぱい事業
- ・ホームページの管理他
- ・「やさかボランティア隊」活動への支援

2 自治振興会長会議（随時開催）

- ・市連合自治会事業等との連絡調整
- ・地区要望事項の取りまとめ
- ・愛護会事業の見直し
- ・空き家の実態調査の継続
- ・その他必要事項

※新型コロナウイルスの感染拡大により延期または中止することがあります。

令和4年度 予算

【収入】

(単位：円)

項 目		予算額	内 訳
1 会費	1 会費	272,000	大平 93 戸・石原 29 戸・切久保 39 戸 中央 20 戸・野平 55 戸・舟場 36 戸 計 272 戸
2 補助金 交付金	1 交付金	84,000	日赤社資交付金
	1 地域づくり事業補助金	1,200,000	市補助金
	2 環境整備事業補助金	800,000	道路愛護事業補助金
	3 その他補助金	135,000	交通安全対策事業、防犯事業、市連合自治会
3 繰越金	1 繰越金	889,760	前年度繰越金
4 繰入金	1 基金繰入金	0	基金繰入金
5 雑収入	1 雑収入	9,240	貯金利子 他
合 計		3,390,000	

【支出】

項 目		予算額	内 訳
1 総務費	1 会議費等	470,000	会議等参加旅費 会議資料用紙代他
2 協議会事業	1 地域づくり事業	2,900,000	八坂塾講師謝礼八坂ビューポイント整備への協力他
3 総務部会事業		380,000	
	1 交通安全対策事業	190,000	交通安全関係会議旅費、交通安全啓発消耗品他
	2 防犯対策事業	40,000	会議等旅費防犯啓発消耗品他
	3 広報紙発行事業	150,000	「やさかだより」用紙代、コピー代 他
4 健康福祉環境部会事業		1,080,000	
	1 社会福祉事業	120,000	敬老会・老人スポーツ大会補助・地域支え合い事業
	2 環境整備事業	800,000	道路愛護活動補助金
	3 奉仕団活動事業	160,000	日赤奉仕団ボランティア保険料 奉仕団活動助成金他
5 地域振興部会事業		560,000	
	1 定住促進事業	140,000	体験ツアー、移住者との交流会
	2 地域振興地域紹介事業	420,000	ホームページ管理料、花いっぱい事業経費
6 予備費	1 予備費	20,000	
合 計		3,390,000	

自治振興会長会議 (R4.4~R6.3)

自治振興会長会議		
議長	中島 喜一	石原自治振興会会長
副議長	北澤 日出志	大平自治振興会会長
	仁科 千博	切久保自治振興会会長
	香山 由人	中央自治振興会会長
	内山 文義	野平自治振興会会長
	山崎 重幸	舟場自治振興会会長

今年度は自治振興会や協議会の役員の切り替えの年となり、新しい役員、委員の皆さんが決定しました。また八坂地域づくり委員会の委員も新たに市長より委嘱されました。これから令和6年3月までの2年間よろしくお願いいたします。前委員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。



令和4年度 10月までの公民館の行事予定



- ◆八坂塾（地域文化伝承講座） 4月～3月
郷土の自然、歴史、文化を学習する講座を行います。
（竹細工、コケ玉、文化財巡り、そば打ち講座等）
- ◆高砂大学（高齢者学級） 6月～3月（全10回）
高齢者を対象にした生涯学習の講座です。
- ◆すこやか広場（親子教室） 6月～3月（全9回）
乳幼児、未就園児と保護者を対象にした子育て学習と交流の場です。
- ◆元笑気クラブ（健康づくり教室） 10月～11月（八坂支所と共催）
自身の体力チェックを行い、適切な運動方法を学ぶ教室です。
- ◆夏季スポーツ大会 8月
マレットゴルフ、ソフトボール等
- ◆八坂地区市民登山 8月27日（土）～28日（日）
育てる会と合同で北アルプスに登ります。（場所は未定）
- ◆第10回ふれあい運動会 9月17日（土）予備日は無し
地域、小学校、中学校、保育園合同で開催します。
- ◆八坂地区文化祭 10月29日（土）～30日（日）（メインは30日）
地域の皆さんが一堂に会して行う文化の祭典です。



※新型コロナウイルスの感染状況等により変更があります。

お問い合わせ 八坂公民館 Tel 26-2380

地域の活動～野平自治振興会……ラベンダーの補植作業

昨年、異常気象で多くのラベンダーが枯れたため、例年よりも早く4月10日（日）にラベンダーの補植作業を行いました。

例年は道路愛護会作業と合わせてラベンダー園整備を行います。今年度は2週に分けて実施し、地域の方には忙しい思いをさせてしまいましたが、丁寧な補植ができたのではないかと思います。今年度はラベンダーまつり開催を予定していますがその時は、ぜひご来場ください。





入園・入学

おめでとうございます

八坂小学校

4月6日の始業式・入学式は、新型コロナウイルス感染防止対策をとって、体育館で行いました。入学式もご来賓は支所長様、学校運営協議会会長様、PTA専任副会長様の3名に限らせていただき、全校児童と保護者の皆様、教職員で1年生の入学を祝いました。

入学式では、今年は3名の新1年生を迎えることができました。新1年生は、入学式で名前を呼ばれるとしっかりと返事をすることができました。

本年度は、新1年生3人と転入生（山留生）7名を加えて、全校47名での出発となりました。地域の皆様、本年度も学校へのご支援をよろしく申し上げます。



八坂中学校

コロナ禍がだいぶ収束してきましたが、修学旅行は10月に延期し奈良・京都の2泊3日を考えています。今年は山村留学と小規模特認校制度を利用した2名が入学しました。また、2年生にも山村留学生2名が転入し合計21名のスタートとなりました。7月には犀川ラフティング等の自然教室を計画しています。地域の皆様、今年もご支援ご協力よろしくお願ひいたします

たけのこ保育園

4月4日（月）、たけのこ保育園の入園式を行いました。新入児4名を迎え、年長児7名、年中児2名、年少児7名 2歳児1名の17名で新年度がスタートしました。

翌日からは、外に出て遊び、土手登りをしたり、蝶やバッタ、カエルを捕まえて遊んでいます。これからは、あちこちに散歩にも出かけ、八坂の自然にたくさん触れながら、大きくなっていくことを願っています。

地域の皆様にもお世話になりますが、よろしくお願ひ致します。



山留の風

育てる会 TEL:26-2306 HP:www.sodateru.or.jp



今年度、八坂での山村留学は47期目を迎えました。山村留学センターでは4月5日に入園のつどいを行い、八坂学園18名、美麻学園14名の計32名を迎えました。入園のつどいでは、「またダンコウバイの花が咲く3月まで、皆で力を合わせて歩いて行こう」という思いをこめて、ダンコウバイの花をわらぐつに一人ずつ挿していきました。これからの生活に期待しつつも緊張した面持ちで入場をする学園生が多く見られました。

コロナウィルスの影響がまだまだ続く年となることが予測されますが、八坂地区の皆様のご理解・ご協力に感謝しております。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

人事異動 八坂の皆さん、よろしくお願ひします

八坂支所

《転出》

清水 博文	教育委員会山岳博物館長補佐・兼副館長へ
遠北 裕子	民生部市民課国保・年金係へ
下川久美子	市立大町総合病院事務部へ

《転入》

①大日方寿二	産業建設係長兼建設水道部上下水道付係長
②中山 百代	総務係兼民生係
③勝野 直美	民生係

たけのこ保育園

《転出》

宮田 朋華	くるみ保育園へ
五十川奈美	くるみ保育園へ

《転入》

④太田 綾子	はなのき保育園より
--------	-----------

八坂小学校

《転出》

太谷 弥生	白馬北小学校へ
奥原 秀子	豊科北中学校へ
北澤 美保	大町北小学校へ
田中沙江子	白馬北小学校へ
長澤 良枝	大町南小学校へ

《転入》

⑤坂本 秀行	白馬北小学校より（2年担当）
⑥中野芙実葉	飯田市立高陵中学校より（4年担当）
⑦小出 優子	豊科北中学校より（5年担当）
⑧丸山いづみ	池田町より（英語専科）
⑨原 千夏	穂高南小学校より（栄養教諭）
⑩勝野あさみ	諏訪市立豊田小学校より（事務主事）

八坂中学校

《転出》

石川 敏幸 教頭	定年退職
矢口 紘史	白馬中学校へ
小林 晃英	豊科北中学校へ
宮田裕次郎	飯田市立高陵中学校へ

《転入》

⑪永田 治 教頭	仁科台中学校より
⑫上條 貴久	仁科台中学校より
⑬平林 隆昭	美麻小中学校より
⑭武居 美紗	中川村立中川東小学校より
⑮藤巻 正二	大町市立第一中学校より